

特集

市長施政方針

—長門市議会 6月定例会より—

「住む人を大切にする

まちづくり」を

6月9日から27日まで開催されました長門市議会6月定例会の冒頭で、市長就任にあたり「住む人を大切にすまちづくり」実現のための、3つの基本政策等について、松林市長が発表した施政方針をご紹介します。

本定例議会に提出しております議案の説明を申し上げます前に、先の第1回臨時市議会の冒頭でお約束しました、市長就任にあたっての所信を申し上げます、議員並びに市民の皆様のご理解と一層のご協力をお願い申し上げます。

ご承知のように21世紀を目の前にして、私達は大きな歴史的転換期を迎えております。低成長期時代を迎え厳しい財政事情のもとでの地域活性化、少子高齢化、情報化、地球環境保全等への対応が、国・県を問わず最重要課題となっておりますし、さらに、地方分権行財政改革の推進の中で、これまで以上に地方自治の在り方が問われていると言っても過言ではありません。

こうした新たな課題への様々な取組が前進するためには、何といたっても市民と行政の信頼関係の構築が必要であります。そのためには、より細やかな情報公開と説明責任による行政の透明性、そして市民参加による対話と合意が大切であると考えております。